

宇部市
中心市街地
活性化基本計画
(素案)



抜 粋

宇 部 市

令和元年10月

【1】 中心市街地の位置及び区域

(1) 位置設定の考え方

本市の市街地は石炭産業を中心に発展し、国道 190 号や JR 宇部線に沿って東西に細長く発展してきた。当該区域には、戦災復興都市計画により幅員 50m の常盤通り（国道 190 号）をはじめとした都市基盤の整備により宇部新天町名店街など多数の商店街が形成され、行政機関や金融機関、文化施設など多くの都市施設も集積され現在に至っている。

また、広域的な幹線道路である山陽自動車道宇部下関線や山口宇部道路、国道 2 号や国道 190 号、国道 490 号が整備され、近年では、山口宇部小野田連絡道路の一部区間として、宇部湾岸道路（スカイロード）も整備されている。

公共交通機関においては、JR 山陽本線、JR 宇部線、JR 小野田線の鉄道網が整備され、市内全域には 15 駅が存在し、また、バス路線についても市全域をカバーしている。

二級河川真締川と東西の交通の軸である国道 190 号が交差する位置に立地している市役所や税務署は、現在、建替えを進めているところである。

このような歴史的背景や都市機能などの状況を踏まえて、本計画における中心市街地は、市役所を概ね中心とし、多数の商店街が立地している地区を中心市街地として設定する。

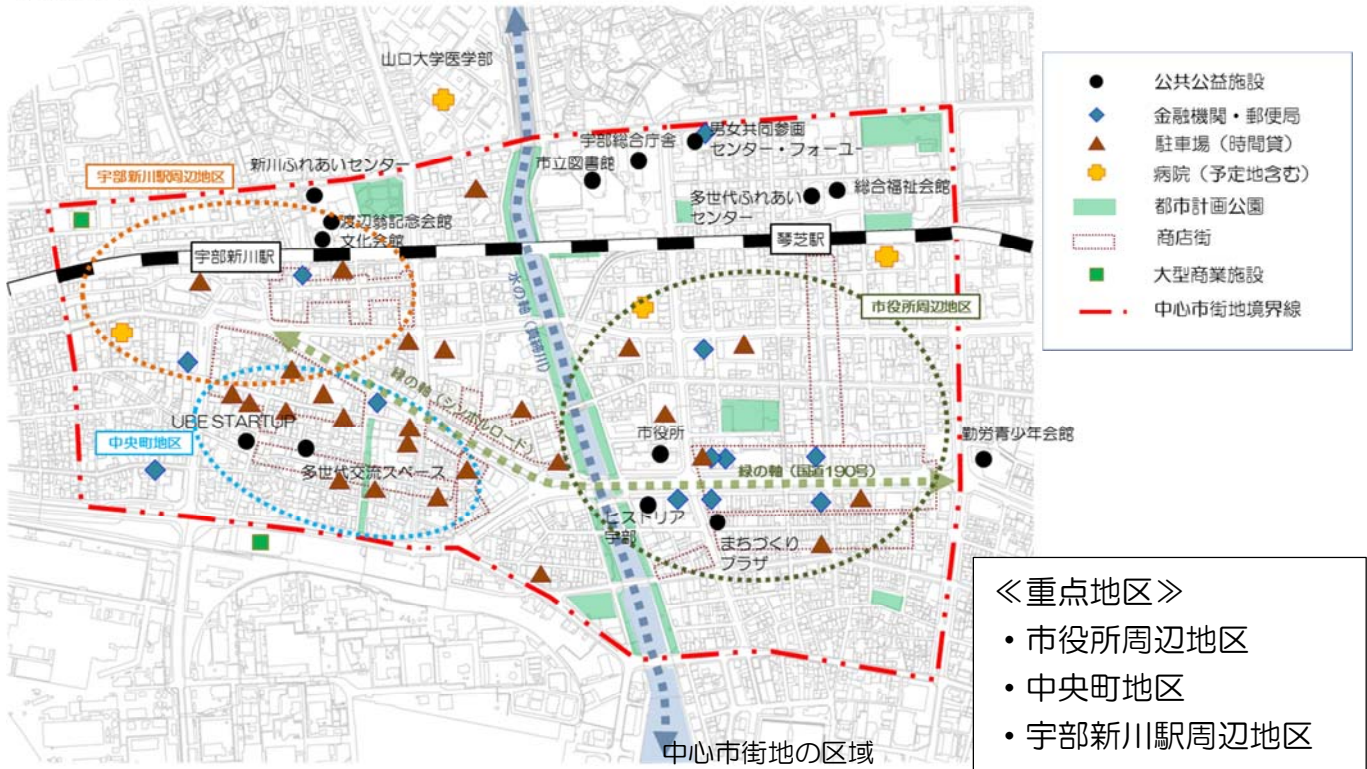


宇部市の位置

(2) 区域設定の考え方

旧計画を引き継ぎ、市役所を概ね中心とした多くの商業機能、都市機能が集積する約140haを中心市街地として設定する。

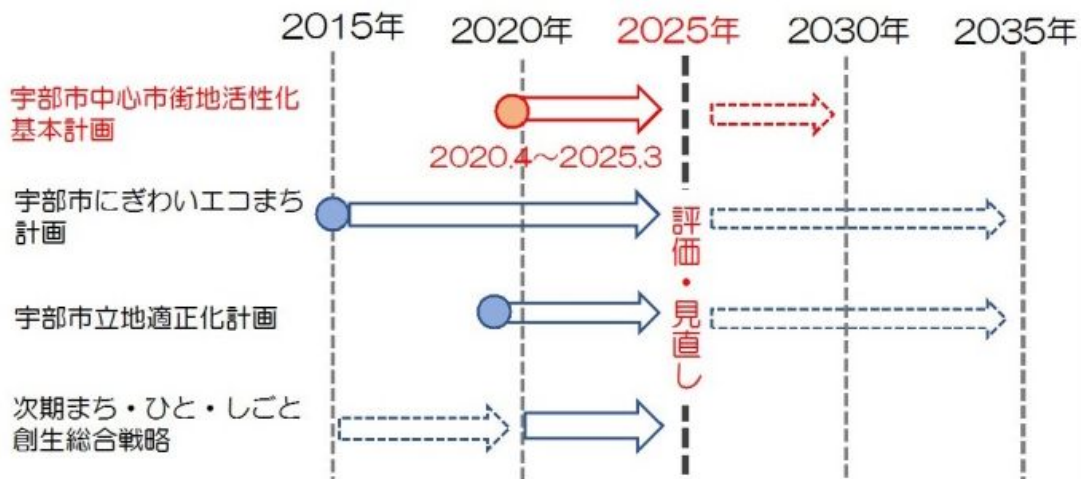
また、多様な都市機能や商業機能を集約し、得られた活力を市全域に効率的かつ効果的に波及させるため、「宇部市にぎわいエコまち計画」を踏まえて次の3地区を重点地区として設定する。



【2】計画期間

(1) 計画期間について

本計画の期間は、令和2年（2020年）4月から各事業進捗により効果が発現すると見込まれる令和7年（2025年）3月までの5年間とする。



【3】中心市街地活性化の方針と目標

(1) 目指す中心市街地の都市像

中心市街地は、歴史的・文化的資源を多く抱え、Society5.0時代に向けた本市の中心的・先導的な役割を果たすべき「まちの顔」として、極めて重要な場所である。

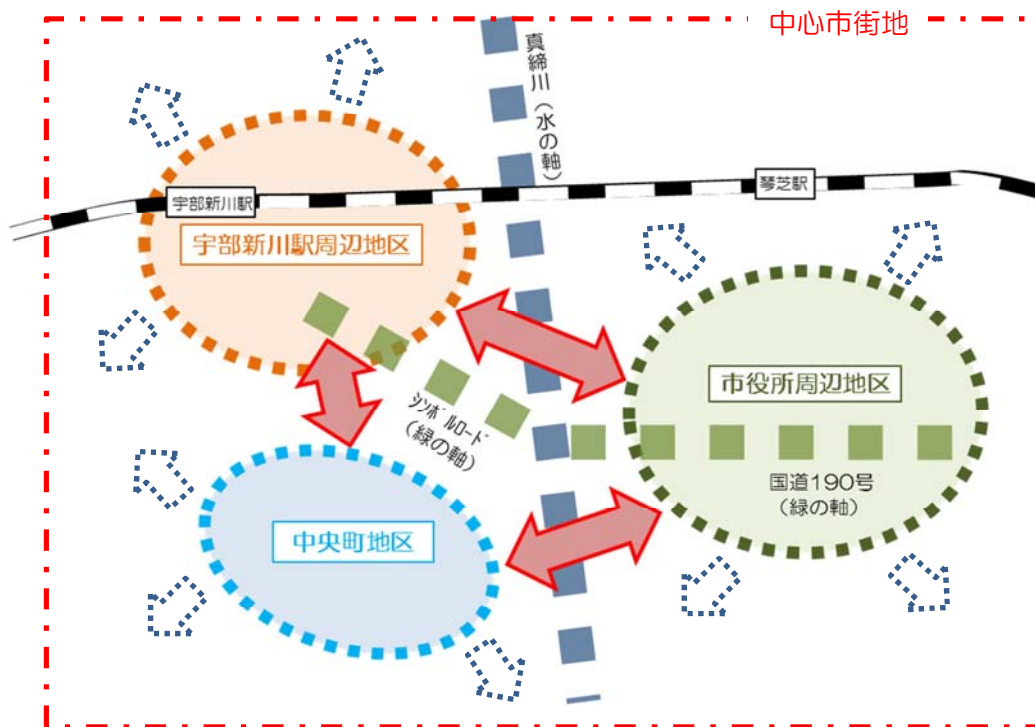
これまで集積された都市施設などのポテンシャルを活かすとともに、都市機能の誘導を図り、多くの人にぎわい、誰もが安心・快適に暮らせるまちづくりに取り組んでいくため、目指すべき中心市街地の都市像を次の通り定める。

多世代がにぎわう 安心・快適・利便性の高いまちづくり

～ まちなかスマートシティの実現 ～

(2) まちづくりの戦略

上位計画である「宇部市にぎわいエコまち計画」を踏まえて、本計画においても、水の軸である二級河川真綿川と、緑の軸である国道190号及び平和通り（シンボルロード）の2つの軸を中心に、「市役所周辺地区」「中央町地区」「宇部新川駅周辺地区」を3つの重点地区に位置づけ、それぞれの地区の特色を活かした方針を掲げると同時に、地区間の連携を図ることで、効率的かつ効果的なまちづくりを進め、中心市街地全体に波及させる。



【4】重点地区の方針と具体的な施策

（1）重点地区の方針

効率的かつ効果的に事業を進めるため、重点地区特有の現状と課題を整理した上で、各地区の整備方針を設定し、目標の実現に向けた具体的な施策を進める。

まちづくりの方針

【方針①】

安心して、健康で、快適に暮らせるまち

【方針②】

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

【方針③】

新たな魅力を創出し、人々が交流するまち

重点地区の方針

市役所周辺地区

真締川の東側に位置し、行政や商業施設、子育て世代や高齢者の交流施設が集積している立地を活かし、市庁舎や旧山口井筒屋宇部店の整備を核として、子ども・若者・高齢者など多世代が交流し、にぎわい創出の拠点づくりを進める。また、公園や道路、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を創出する。

中央町地区

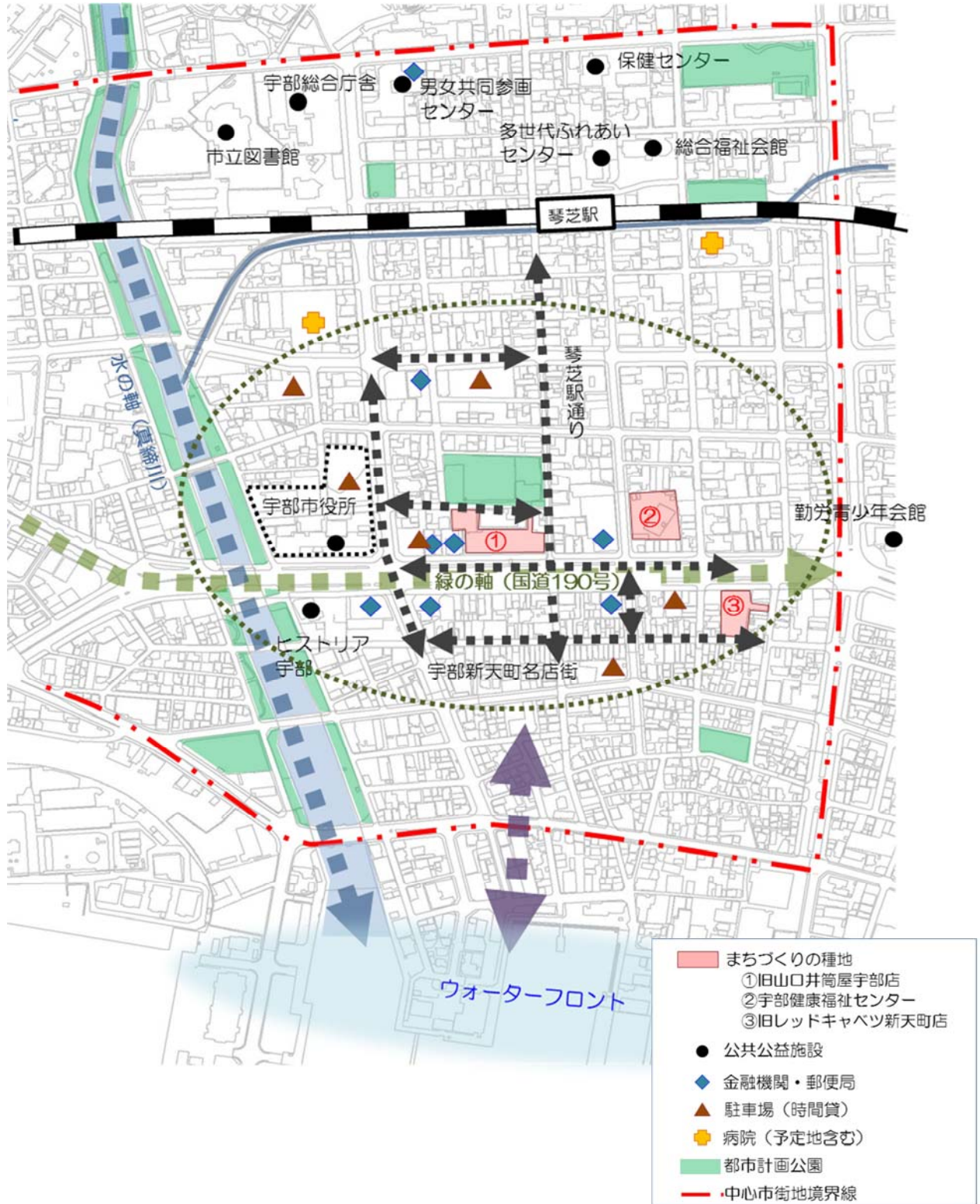
宇部新川駅や臨海工業地域に隣接した立地を活かし、Society5.0時代に向けて、5Gなどを活用し、うべ産業共創イノベーションセンター志や宇部SDGs推進センターを拠点に、新たな挑戦ができるビジネス環境づくりを進める。また、飲食の充実や職住近接の住環境づくりを進める(地域再生計画、宇部多世代共働交流まちづくり基本計画 推進中)。

宇部新川駅周辺地区

宇部新川駅や駅前広場があり、国の重要文化財である渡辺翁記念会館等の文化施設も集積している立地を活かし、市の玄関口として魅力ある機能や空間の整備により、まちに人を呼び込み、多くの交流や文化・経済活動が行われるよう、にぎわいの創出を図る。また、土地の高度利用により、宿泊や業務機能の誘致を推進する。

市役所周辺地区

【位置図】



地区の方針と施策



持続可能な開発目標（SDGs）の17ゴールのうちに関連する目標

真締川の東側に位置し、行政や商業施設、子育て世代や高齢者の交流施設が集積している立地を活かし、市庁舎や旧山口井筒屋宇部店の整備を核として、子ども・若者・高齢者など多世代が交流し、にぎわい創出の拠点づくりを進める。また、公園や道路、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を創出する。

安心して、健康で、快適に
くらしをもち

- ① デジタル市役所の構築に向けて、市庁舎及び税務署の建替えを行うとともに、周辺広場を整備する **推**
- ② 市役所周辺の公園や道路など、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を整備する **検**
- ③ 商業機能の低下した新天町名店街の街区のあり方を見直し、共同住宅や医療・福祉サービスの複合ビルを整備する **検**
- ④ 空き家の解体費助成や建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額の助成により、まちなかへの居住を促進する（全域の施策に再掲） **推**



商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ① 旧山口井筒屋宇部店の整備や商店街の空き店舗等を活用し、若者の集うカフェや魅力的な店舗を誘致する **検**
- ② 新天町・常盤通り・琴芝駅通りの商店街の販売促進やファサード整備等の店舗リニューアルを支援することで商店街の回遊性の向上と活性化を図る **検**
- ③ 新天町の既存店舗において、地元商業者が食料品・日用品等を扱う店舗や食堂等を開設する費用を補助し、周辺住民の生活利便性の向上を図る **推**



新たな魅力を創出し、人が交流するまち

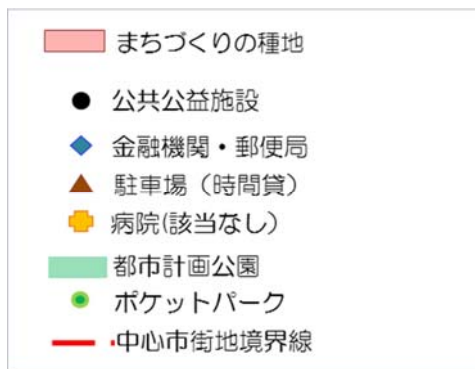
- ① 公共公益施設の統廃合を図り、旧山口井筒屋宇部店や2期庁舎等へ公共公益機能を配置する **検**
- ② 「遊び」「学び」「安らぎ」「交わり」の機能を有し、子育て世代の相談や活動の場となる子育て支援拠点「（仮称）子どもプラザ」を整備する **検**
- ③ 子連れも気軽に訪れ、読書のまちづくりを実践できる「まちなか図書館」を整備する **検**
- ④ JAXA「西日本衛星防災利用研究センター」が市内にある強みを活かし、宇宙が身近に感じられる教育施設を整備する **検**
- ⑤ 宇部市出身のアニメーター、映画監督などに関する作品展を開催するとともに、作品を展示するギャラリー等を整備する **推**
- ⑥ 健康づくりの実践、情報収集、交流の場となる「拠点」を整備する **検**
- ⑦ 心身の健康相談や健康情報を提供し、医療・介護のデータを集約する地域医療連携ネットワーク拠点を整備する **推**
- ⑧ 空き店舗等を活用し、支援を必要とする子ども・若者の居場所づくりやeスポーツなど若者ニーズに応じた活動拠点を整備し、パラスポーツ体験などのイベントを開催する **検**
- ⑨ 市民や企業の参加による真締川での水辺の新たな活用や、にぎわいを創出するイベント等の取組を実施する **推**
- ⑩ 市立図書館を「読書のまちづくり」の拠点施設として、機能強化、にぎわい創出につながる施設整備を行う **検**



推：推進中の施策 **検**：検討中の施策

中央町地区

【位置図】



地区の方針と施策



持続可能な開発目標（SDGs）の17ゴールのうちの関連する目標

宇部新川駅や臨海工業地域に隣接した立地を活かし、Society5.0時代に向けて、5Gなどを活用し、うべ産業共創イノベーションセンター志や宇部SDGs推進センターを拠点に、新たな挑戦ができるビジネス環境づくりを進める。また、飲食の充実や職住近接の住環境づくりを進める（地域再生計画、宇部多世代共働交流まちづくり基本計画 推進中）。

安心して、健康で、快適に
くらしを営むまち

- ①平和通りの歩道空間に四季折々の花を植栽し、歩いて楽しめる空間を創出する **推**
- ②密集市街地や低未利用地の解消に合わせ、飲食店の充実や共同住宅等の供給支援策により職住近接の良好な住環境を整備する **推**



商業・業務など、新たなビジネスに
挑戦できるまち

- ①5Gなどの先端技術の活用により、Society5.0時代に対応した環境やビジネス起業創出拠点を整備し、それに対応した新規起業家等への支援を行う **検**
- ②IoT推進ラボの取組を推進し、新ビジネスの創出を促進する **検**
- ③SDGs推進・活動の取組への支援や情報発信により、新たなビジネスチャンスを創出する **推**
- ④市外事業者の新規オフィス開設への家賃補助や新たな就業者への雇用奨励金等を補助することで、地区内へのオフィス等の立地を促進する **推**
- ⑤出店希望者に対するマネジメントや事業継続のための相談業務を展開し、商業・業務機能の拡大を支援する **検**
- ⑥起業を志す女性のためにオリジナル商品や逸品の製作・販売の場を提供するとともにプラットフォームづくりを進める **推**



新たな魅力を創出し、
人が交流するまち

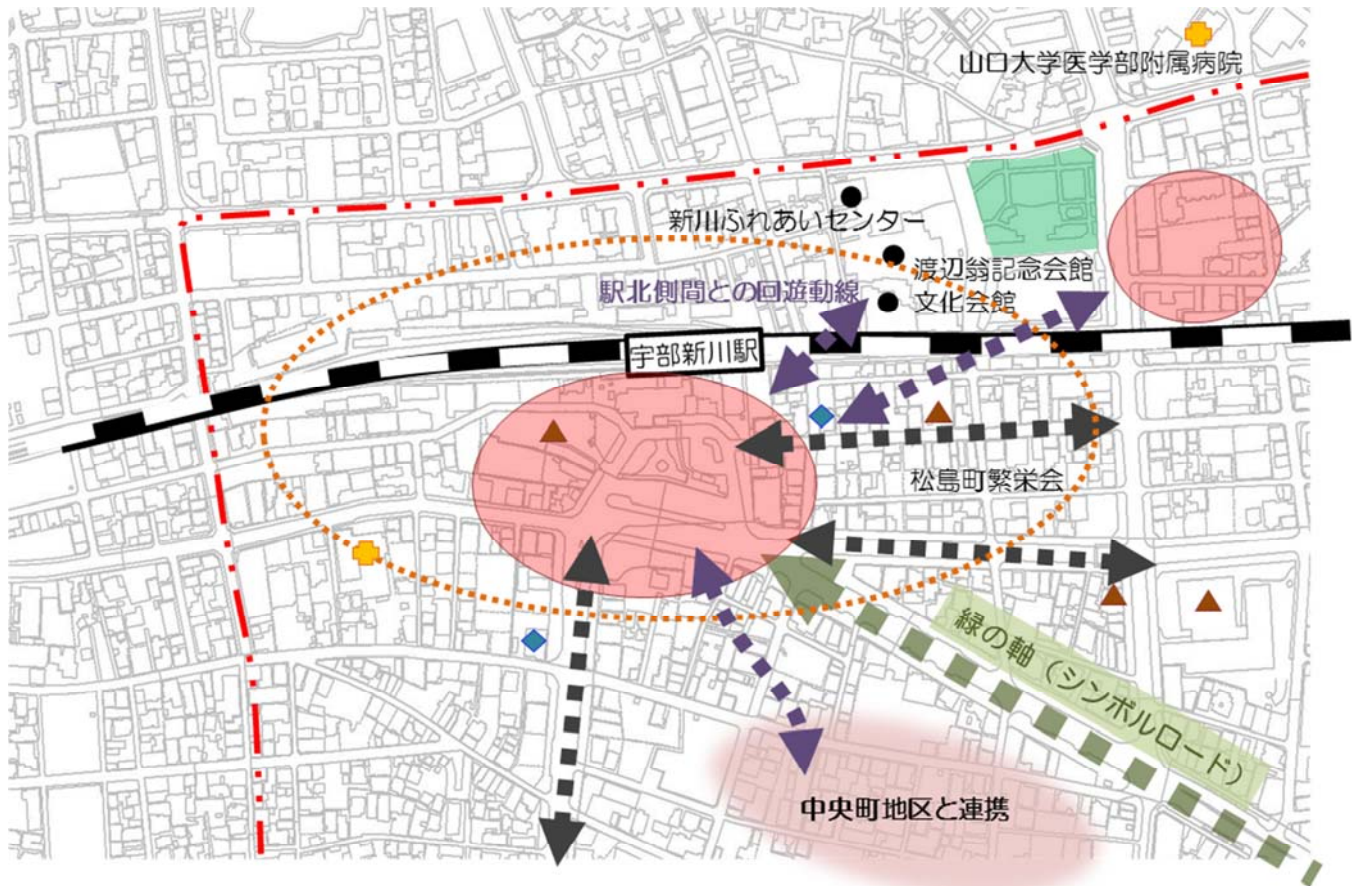
- ①多世代交流スペースやわいわいぱあ〜く（中央街区公園）やその周辺を活用し、「まちなか wakuwaku フェスタ」や「スペインフィエスタ」などの食を中心としたイベントを開催する **推**
- ②中央町地区のエリアマネジメントを実施する **推**
- ③わいわいぱあ〜く（中央街区公園）をメイン会場として、そこに接続する宇部中央銀天街等と一体的にイルミネーションを設置し、冬の夜のにぎわいを創出する **推**



推：推進中の施策 **検**：検討中の施策

宇部新川駅周辺地区

【位置図】



- まちづくりの種地
- 公共公益施設
- ◆ 金融機関・郵便局
- ▲ 駐車場 (時間貸)
- 病院
- 都市計画公園
- 中心市街地境界線

地区の方針と施策



持続可能な開発目標（SDGs）の
17ゴールのうちの関連する目標

宇部新川駅や駅前広場があり、国の重要文化財である渡辺翁記念会館等の文化施設も集積している立地を活かし、市の玄関口として魅力ある機能や空間の整備により、まちに人を呼び込み、多くの交流や文化・経済活動が行われるよう、にぎわいの創出を図る。また、土地の高度利用により、宿泊や業務機能の誘致を推進する。

安心して、健康で、快適に
くらするまち

- ①歩いて暮らせるまちづくりの実現に向け、BRTなど次世代公共交通システムの導入を検討し、将来のまちづくりにふさわしい新しい交通体系を構築する^検
- ②宇部新川駅を起点に、回遊性、利便性の向上を図る移動手段としてグリーンスローモビリティ等の導入実証を行い、ニューモビリティの導入に向けた取組を推進する^検

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ①駅周辺地区の地権者との合意形成を図り、再開発事業等を推進する^検
- ②駅周辺の立地を活かして宿泊や業務系の施設を誘致する^検

新たな魅力を創出し、人が交流するまち

- ①市の玄関口としてふさわしい駅前広場を整備する^検
- ②鉄道やバスなどの既存交通と次世代公共交通システムなどのニューモビリティを繋ぐ交通結節点としての機能強化を図る^検
- ③南北の歩行者移動の利便性の向上を図る^検
- ④市民や市内外からの来訪者の交流による文化活動の活性化、魅力的な文化事業により、にぎわいの創出を図る^推
- ⑤宇部市文化会館にアーティストなどが交流できる拠点を整備する^検
- ⑥山口大学医学部等に隣接していることから、学生や高校生、子どもなどが集まり、医療や健康について語り合い、食事ができる交流拠点を整備する^検

^推：推進中の施策 ^検：検討中の施策



区域全体の施策



持続可能な開発目標（SDGs）の17ゴールのうちの関連する目標

安心して、健康で、快適に
生活するまち

- ①まちなかの公園や歩行者空間に緑や花、彫刻が一体となった魅力ある空間づくりを行う **推**
- ②バリアフリー基本構想を策定し、建築物や道路等のバリアフリー化を促進する **推**
- ③中心市街地内の空き店舗のリノベーション経費や空き家の解体費助成、建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額を助成し、まちなか居住を促進する **推**
- ④若年層の移住定住を促進するため、中心市街地内の空き家物件の情報収集・発信、所有者との交渉、支援やマッチングを行う **検**
- ⑤市外から中心市街地への移住者に対し、転入の際に必要な経費の一部を助成するとともに、引越し・仲介手数料等を上乘せ支援する **推**

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ①中心市街地への5Gなど、先端技術の活用により、Society5.0時代に対応した環境整備と、様々なデータを分野横断的に収集・整理するデータベースを構築し、スマートシティの基盤をつくる **検**
- ②サテライトオフィス・シェアオフィス等の施設整備費の補助や施設を体験するツアーを実施し、首都圏などからのICT企業やコールセンター等の誘致を図る **検**
- ③市外から転入する医療、福祉、保育、建設、ICT人材に対し、中心市街地に居住するための家賃の一部を助成する **推**

新たな魅力を創出し、人が交流するまち

- ①中心市街地へのアクセスと回遊性向上のため、散在する小規模平面駐車場を集約する
- ②中心市街地内の商業施設等に対し、点字メニューなどのコミュニケーション支援やバリアフリー化改修の費用を助成する **推**
- ③中心市街地の空き家、空き店舗を活用し、世代を超えたまちなか交流の場をつくる **推**
- ④子育て、介護・障害、福祉、労働、交通等に関するワンストップ相談（全世代型何でも相談）窓口の開設と活動を支援する **推**
- ⑤中心市街地でのイベント情報、観光関連情報を一元的に管理・運用し、情報発信のためのデータベース構築とアプリを開発する **検**
- ⑥国道190号を歩行者天国にした市民総参加の「宇部まつり」や食を中心としたイベントなどを開催する **推**
- ⑦アート作品の製作、展示、ワークショップなどのまちなかアートフェスタを開催する **推**
- ⑧まちなかアーティストインレジデンス活動の拠点整備やレジデンス活動の支援を行う **検**
- ⑨花に関するイベントを開催するほか、ガーデンシティうべの魅力を世界に発信するイベントも開催する **推**
- ⑩夜の回遊性づくりとして中心市街地に点在する彫刻のライトアップとデジタルコンテンツを使ったイベントを開催する **検**
- ⑪神原公園を拠点として、子どもの自由な発想で遊びを展開できるプレーパークを実施することでにぎわい創出を図る **推**
- ⑫参加店の商品・サービスを掲載した冊子を作成し、商品やサービスを提供するスタンプラリーを開催する **推**

推：推進中の施策 **検**：検討中の施策